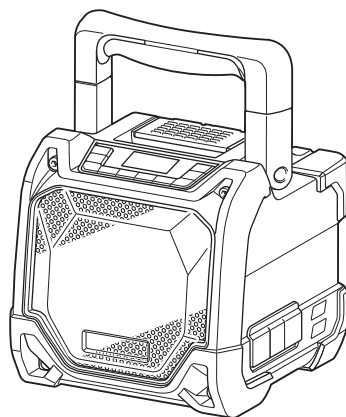




取扱説明書

充電式スピーカ

モデル MR202



このたびは充電式スピーカをお買い上げ
賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本機の性能を十分ご理解
の上で、適切な取り扱いと保守をしてい
ただいて、いつまでも安全
に能率よくお使いくださる
ようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全に正しくお使いいただくために	4
・ 各部の名称および標準付属品	9
・ 使い方	11
・ 一充電当たりの使用時間	11
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	12
・ バッテリーを長持ちさせるには	13
・ バッテリーの回収について	13
・ AC アダプターの使い方	14
・ Bluetooth 機器とのペアリング	15
・ Bluetooth 機器からの再生	17
・ USB メモリーの再生	17
・ 外部音声入力端子への接続	20
・ 携帯機器の充電	21
・ 保守・点検について	22
・ 本機のお手入れ	22
・ ご修理の際は	22

主要機能

主要機能		モデル
		MR202
スピーカ	ウーハー	ø101.6 mm 8 Ω (低音用)
	ツイータ	ø36 mm 8 Ω (高音用)
入力端子		AUX IN (ø3.5 mm)
実用最大出力		10.8 V : 3 W 14.4 V : 6 W 18 V : 10 W AC アダプター : 3 W
電源	スライド式 バッテリー	DC10.8 V、14.4 V、18 V
	家庭用電源	AC100 V、50/60 Hz (付属の AC アダプター使用)
USB 電源端子	出力電圧	直流 5.0 V
	出力電流	直流 2.1 A
	形状	USB A タイプ
Bluetooth	適合規格	Bluetooth Ver4.0
	対応プロファイル	A2DP (SCMS-T 対応)、AVRCP
	オーディオ コーデック	SBC
	通信距離	最大 10 m (使用環境によって異なる)
	送信出力	Class2
USB ポート	USB 規格	USB 3.0、USB 2.0
	ファイルシステム	FAT32/16/12
	オーディオ形式	MP3、WMA、AAC
	最大電流	500 mA
本機寸法 (長さ×幅×高さ)		211 mm × 206 mm × 286 mm (ハンドルを起こしたとき) 211 mm × 206 mm × 199 mm (ハンドルを倒したとき)
質量 (バッテリー除く)		2.7 kg
防じん・防水性能		IP64

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

安全に正しくお使いいただくために

- ・ この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷などを負う恐れがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。
注	製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意です。

- ・ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)

 	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

電波法に基づく認証について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。

従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解／改造すること。
- ・ 本機に貼ってあるラベルの適合マーク、および認証番号を消すこと。



Bluetooth について

- ・ Bluetooth とは、無許可で使用可能な2.4 GHz 帯の電波を利用して、対応する機器と無線で通信を行うことができる技術です。
- ・ Bluetooth は、Bluetooth SIG の登録商標でありマキタはライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth 通信の取り扱いについて

- ・ Bluetooth 対応機器が使用する2.4 GHz 帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。Bluetooth 対応機器は、同じ周波数帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を採用していますが、ほかの機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- ・ 通信機器間の距離や障害物、電波状況、機器の種類により、通信速度や通信距離は異なります。
- ・ 本機はすべてのBluetooth 機能対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

付属の AC アダプターは日本国内用です。



- ・ 付属のAC アダプターは、交流100 V (AC100 V) の家庭用電源コンセントにつないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

マキタが指定した付属の AC アダプター以外は使わないでください。



- ・ 付属のAC アダプター以外を使用すると、発熱、発火の恐れがあります。

AC アダプターのコードや端子またはジャックを口に入れたり、くわえたりしないでください。



- ・ 感電の恐れがあります。

内部に物や水などを入れない。



- ・ 金属類や燃えやすい物、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしない。



- ・ 感電の原因となります。

AC アダプターのコードや電源プラグ、端子、ジャックなどが傷んでいる場合は使用しないでください。



- ・ 感電の恐れがあります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…



- ・ 電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いて、バッテリーをはずし、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。



- ・ バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。



- ・ 本機または充電器からバッテリーをはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…



- ・ バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。



- ・ バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。



- ・ バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。バッテリーを周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。



- ・ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



- ・ 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

マキタが指定した専用バッテリー以外を使わないでください。



- ・ 改造したバッテリー(分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む)を使用しないでください。工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。

バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。



- ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。



- ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。



- ・ バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、火災の恐れがあります。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。



- 針、針金が USB 電源端子部に入ると短絡（ショート）し、発火、発煙の恐れがあります。

ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。



- 棄てられたバッテリーがゴミ収集車などで破壊されて短絡（ショート）し、発火、発煙の原因になる恐れがあります。

本機を雨ざらしにしたり、湿った場所や、ぬれた場所で使用しないでください。



- 感電の原因となります。

バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。（右図の○部分）



本機は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- 本機、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- 本機は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

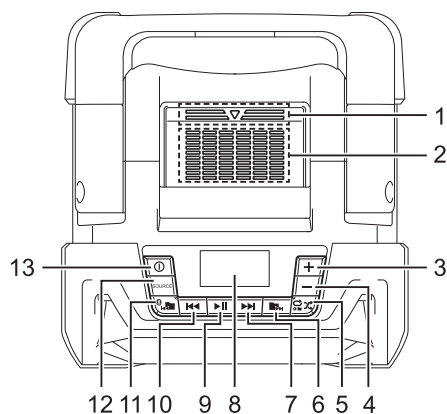
安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

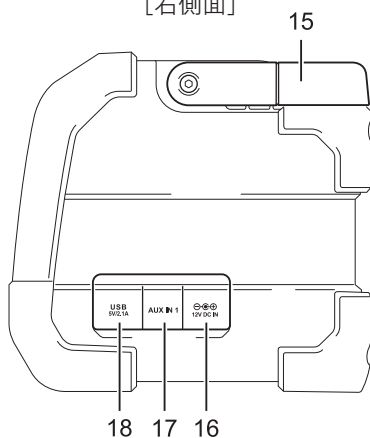
-  ・ 不安定な場所に置かないでください。落ちるなど、けがや故障の原因となることがあります。
-  ・ 油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
-  ・ 冷気が直接吹き付ける所や、極端に寒い場所に置かないでください。露が付き、漏電・焼損の原因となることがあります。
-  ・ 密閉した自動車内など、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
-  ・ 本機は乾いた布で拭いてください。ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
-  ・ 付属品はマキタ純正品を使用してください。故障の原因となります。
-  ・ 雷が鳴ったり、長期間使用しない場合には、電源から電源プラグを抜いてください。感電や火災の原因になります。
-  ・ バッテリーを、周囲温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発火、発煙の恐れがあります。
-  ・ 本機を使用しないときは、バッテリーを抜いて保管してください。子供の手の届かない安全な所、乾燥した鍵のかかる所に保管してください。
-  ・ 本機を使用しないときは、ACアダプターを片付けてください。お子さまがコードなどで遊ぶと大変危険です。
-  ・ 音量を大きくしすぎないように注意してください。長時間大きな音量で聞くと、聴力に悪影響を与える恐れがあります。
-  ・ 液晶画面が破損したときは、画面に触れないでください。液晶画面から漏れた液体が体内に入ると中毒を起こす原因になります。万一、目や口に入ってしまった場合は、水でゆすいで、医師の診察を受けてください。

各部の名称および標準付属品

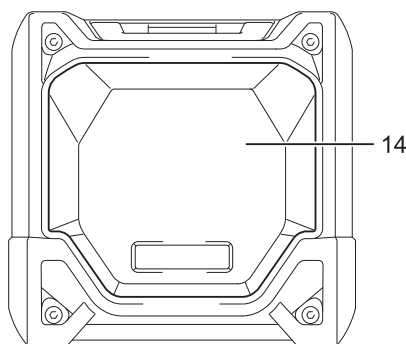
[上面]



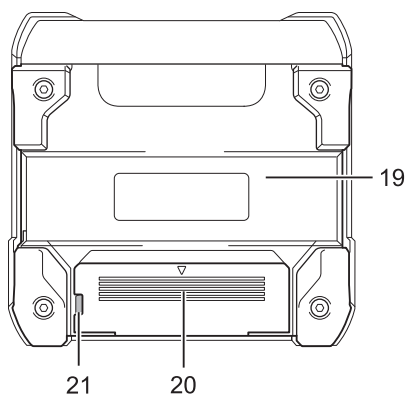
[右側面]



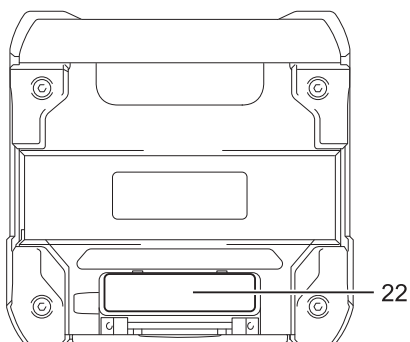
[正面]



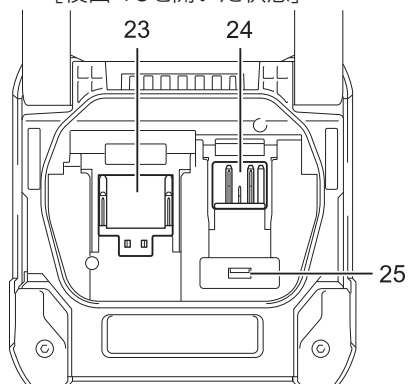
[後面]



[後面:20を開いた状態]

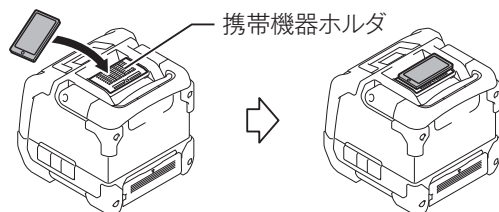


[後面:19を開いた状態]

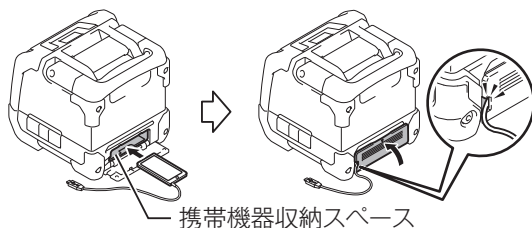


各部の名称および標準付属品

1. バッテリー収納カバー用ロック
2. 携帯機器ホルダ



3. 音量調整 [+] ボタン
4. 音量調整 [-] ボタン
5. [再生モード] ボタン
6. [次のフォルダー] ボタン
7. [次の曲/早送り] ボタン
8. 液晶画面
9. [再生/一時停止] ボタン
10. [前の曲/早戻し] ボタン
11. [前のフォルダー/ペアリング] ボタン
12. [ソース] ボタン
13. 電源ボタン
14. スピーカ
15. ハンドル
16. AC アダプター端子
17. 外部音声入力端子
18. USB 出力端子
19. バッテリー収納カバー
20. 携帯機器収納スペースカバー
21. 携帯機器ケーブル通し穴
22. 携帯機器収納スペース



23. 14.4/18 V バッテリー用端子
24. 10.8 V バッテリー用端子
25. USB ポート

標準付属品

- ・ AC アダプター (DC12 V、1.5 A)

使い方

—充電当たりの使用時間※ 1

バッテリーの種類と電圧			使用時間※ 2			
10.8 V	14.4 V	18 V	USB メモリ再生	Bluetooth	AUX (外部入力)	USB メモリ再生 +USB 充電
BL1015			約 5.5 時間	約 7.5 時間	約 9.0 時間	約 0.9 時間
	BL1415N		約 5.0 時間	約 7.0 時間	約 7.0 時間	約 1.3 時間
		BL1815N	約 5.5 時間	約 7.5 時間	約 7.5 時間	約 1.4 時間
		BL1820B	約 7.0 時間	約 10 時間	約 10 時間	約 1.9 時間
	BL1430B		約 8.0 時間	約 12 時間	約 12 時間	約 2.2 時間
		BL1830B	約 10 時間	約 14 時間	約 14 時間	約 2.7 時間
BL1040B			約 14 時間	約 20 時間	約 23 時間	約 2.2 時間
	BL1450		約 16 時間	約 23 時間	約 23 時間	約 4.0 時間
		BL1850B	約 18 時間	約 26 時間	約 26 時間	約 4.5 時間
	BL1460B		約 17 時間	約 25 時間	約 25 時間	約 4.5 時間
		BL1860B	約 22 時間	約 32 時間	約 32 時間	約 5.5 時間

※ 1 使用時間は参考値です。バッテリーの充電状態や充電する携帯機器により異なります。(充電電流：2.1 A 時)

※ 2 JEITA 基準：電子情報技術産業協会基準（スピーカ出力：50 mW + 50 mW 時）

使い方

バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

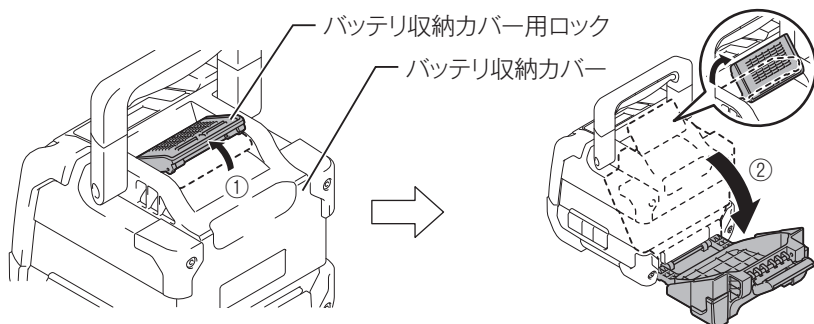
バッテリーは確実に本機に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

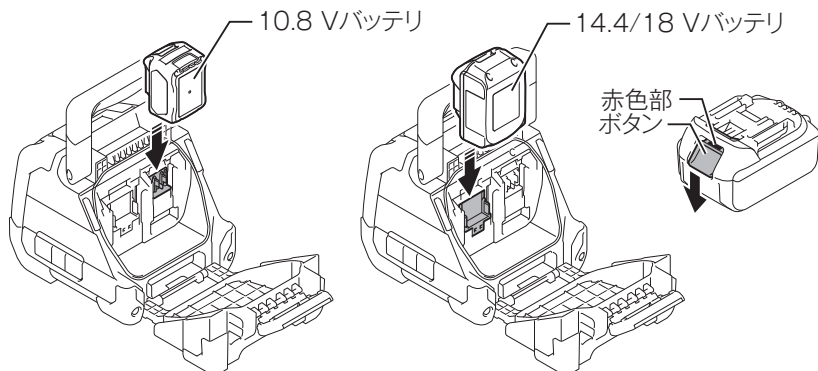
⚠ 注意

バッテリー収納カバーを開閉するときは、指をはさまないように注意してください。

1. バッテリー収納カバー用ロックを引き上げて、バッテリー収納カバーを開きます。



2. バッテリーの種類に合ったバッテリー取り付け部にバッテリーを取り付けます。バッテリーのボタンの赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



使い方

3. バッテリー収納カバーを閉じ、ロックをします。

バッテリーを取りはずすときは、バッテリー正面のボタンを引き下げながらスライドさせると取りはずせます。

注

- ・ 本機に AC アダプターを接続してもバッテリーは充電できません。
- ・ バッテリー容量が残り少なくなったときは、液晶画面に“LOW BATTERY”と表示されます。充電したバッテリーと交換してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 本機の出力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却してから充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは、充電して保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

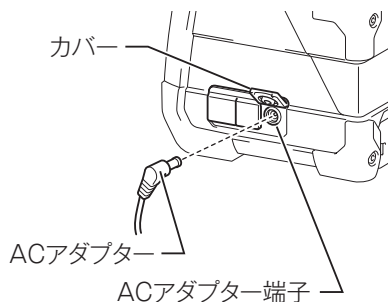


リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

使い方

AC アダプターの使い方

- ・ 本機の右側にACアダプター端子があります。
1. カバーを開いて、AC アダプター端子にACアダプターをつなぎます。
 2. AC アダプターの電源プラグを電源コンセントにつなぎます。
AC アダプターを使用しているときにはバッテリーは自動的に接続が切れます。



注

- ・ 本機に AC アダプターを接続してもバッテリーは充電できません。
- ・ 本機を使用しないときは AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

使い方

Bluetooth 機器とのペアリング

本機と Bluetooth 機器を接続して、音楽などをワイヤレスで再生するためにはペアリングをする必要があります。

● Bluetooth 機器を新しく登録して音楽を再生する

1. 電源ボタンを押します。液晶画面に“BT PAIR”と表示されます。
 - ・ “BT PAIR”と表示されない場合は、[ソース] ボタンを押します。
2. Bluetooth 機器から使用可能なデバイスを検索します。
 - ・ 検索方法は Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。
3. Bluetooth 機器のメニューから“MR202”を選択します。
 - ・ 古いタイプの Bluetooth 機器の場合（BT2.1 より古いバージョンの場合）、PINコード“0000”を入力する必要がある場合があります。
4. Bluetooth 機器と本機がペアリングされます。
5. ペアリングが完了するとピープ音が鳴り、液晶画面に“BT CONNECT”と表示されます。
6. Bluetooth 機器で楽曲を再生すると、本機のスピーカから楽曲が流れます。
 - ・ Bluetooth 機器、本機のどちらでも音量調整や選曲などの操作をすることができます。
 - ・ クリアな音で聴くために、Bluetooth 機器の音量を最大の2/3以上を目安に設定してから、本機で好みの音量に調整することをおすすめします。

注

- ・ ペアリングをするときに複数の Bluetooth 機器から同時に本機を検索すると、すべての Bluetooth 機器に“MR202”が表示されます。本機をひとつの Bluetooth 機器と接続をすると、ほかの Bluetooth 機器からは表示が消えます。
- ・ Bluetooth 機器と本機の接続が一時的に切断された場合、Bluetooth 機器側から操作して再接続をする必要があります。
- ・ Bluetooth 機器のメニューに“MR202”と表示されても接続ができない場合、メニューから“MR202”を削除して再びペアリングをしてください。

使い方

- 本機とペアリングされた機器の有効距離は約 10 m です。本機と *Bluetooth* 機器の間に障害物がある場合は有効距離は短くなります。
- *Bluetooth* 機器によって接続のしやすさは異なります。本機と接続をする前に、*Bluetooth* 機器の取扱説明書に記載された性能をご参照ください。ペアリングをした *Bluetooth* 機器のすべての機能を保障するものではありません。
- *Bluetooth* 機器によっては、着信時に一時的に本機との接続が切断される場合があります。また、メールやメッセージの受信時、その他の理由で一時的に音が出なくなることがありますが、それらは接続した *Bluetooth* 機器によるもので、本機の不具合ではありません。
- *Bluetooth* 機器によっては、上記の操作に対応しない場合があります。

● 登録済みの *Bluetooth* 機器から音楽を再生する

- 本機の電源を入れて、*Bluetooth* 機器のメニューで“MR202”を選択して接続します。機器によっては自動的に接続されます。

注

- 本機は最大 8 台までの *Bluetooth* 機器を登録できます。最大登録数を超えて登録すると、接続履歴が古いものから上書きされます。
- すでに、*Bluetooth* 機器とペアリングしてある場合、本機は最後に接続した *Bluetooth* 機器に接続を試みます。もし、最後に接続した *Bluetooth* 機器と接続できないときは、ほかの *Bluetooth* 機器との接続が可能になります。

● *Bluetooth* 機器との接続の解除

[前のフォルダー／ペアリング] ボタンを 2-3 秒間押し続けると、*Bluetooth* 機器との接続が解除されて、ほかの *Bluetooth* 機器との接続が可能になります。

使い方

Bluetooth 機器からの再生

- ・ [再生／一時停止] ボタンを押すと、再生または一時停止します。
- ・ [+] ボタンまたは [-] ボタンを押すと音量を調節できます。
- ・ [次の曲／早送り] ボタンを押すと次の曲が選曲されます。曲の再生中に [前の曲／早戻し] ボタンを押すと曲の先頭に戻り、その状態でもう一度 [前の曲／早戻し] ボタンを押すと前の曲が選曲されます。
- ・ [次の曲／早送り] ボタンを長押しすると再生中の曲を早送りします。
- ・ [前の曲／早戻し] ボタンを長押しすると再生中の曲を早戻しします。

注

- ・ Bluetooth 機器から再生した場合、液晶画面に楽曲のタイトル、アーティスト、アルバム名は表示されません。
- ・ Bluetooth 機器によっては、本機のボタンによる操作ができない場合があります。
- ・ 携帯端末によっては、着信時、メッセージやEメールの受信時などに、一時的に音が途切れたり、消音される場合があります。

USB メモリーの再生

● 使用できる USB メモリー

- ・ 本機が対応しているUSBメモリーの容量は最大32 GBです。
- ・ USBメモリーのフォーマット形式はFAT、およびFAT32に対応しています。NTFSには対応していません。
- ・ 本機はUSB 3.0、USB 2.0 Full-Speedをサポートしています。
- ・ 本機はUSBフラッシュメモリに対応しています。その他のUSBデバイス、またはハードディスクドライブには対応していません。
- ・ SDカードまたはSDHCカードをUSBアダプターに挿入して使用することができますが、すべてのカードとアダプターの動作を保証するものではありません。
- ・ 本機が対応しているオーディオ形式はMP3、WMA、AACです。WMA(ロスレス)、WMA (Voice)、WMA 10 professional、またはDRM保護されたファイル等には対応していません。

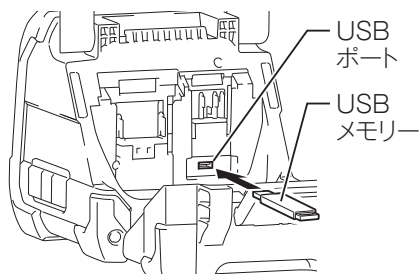
注

- ・ USB メモリーを挿入したら、必ずバッテリー収納カバーを閉じてください。
- ・ 本機を移動するとき、または一定の期間使用しないときは、USB メモリーを取りはずしてください。
- ・ MP3 プレーヤーに保存されたファイルは再生できない場合があります。

使い方

● USB メモリーの接続

1. バッテリー収納カバーを開けて、USB ポートに USB メモリーを挿入します。



2. バッテリー収納カバーを閉じます。
 3. 電源ボタンを押すと液晶画面に“Reading”と表示され、USB メモリーの読み込みが完了すると再生が始まります。
- ・ 液晶画面にはフォルダー番号とファイル番号が表示されます。
(例: “F001 T0001”)
 - ・ 楽曲情報が設定されている場合、液晶画面に楽曲のタイトル、アーティスト、アルバム名が表示されます。
 - ・ USBメモリーを取りはずすときは、本機の電源をオフにしてください。

注

- ・ USB メモリーには楽曲ファイル (MP3/WMA/AAC) のみを保存することをおすすめします。楽曲ファイル以外が保存されている場合、再生時にスキップされるため、液晶画面のフォルダー番号またはファイル番号の表示が連続にならないことがあります。
- ・ 本機に USB メモリーを挿入すると、自動的に USB モードに切り替わります。[ソース] ボタンを押すと、モードを切り替えることができます。
- ・ 携帯機器を USB 接続して楽曲を再生することはできません。

使い方

● USB メモリーの操作

- ・ [再生／一時停止] ボタンを押すと、再生または一時停止します。
※ 本機の電源をオフにした後再度オンにすると、前回再生していた楽曲が再生されます。
- ・ [+] ボタンまたは [-] ボタンを押すと音量を調節できます。
- ・ [次の曲／早送り] ボタンを押すと次の曲が選曲されます。曲の再生中に
[前の曲／早戻し] ボタンを押すと曲の先頭に戻り、その状態でもう一度
[前の曲／早戻し] ボタンを押すと前の曲が選曲されます。
※ 複数のフォルダーがある場合、現在のフォルダーの最後の楽曲で
[次の曲／早送り] ボタンを押すと、次のフォルダーに移動します。現
在のフォルダーの先頭の楽曲で [前の曲／早戻し] ボタンを押すと、
前のフォルダーに移動します。
- ・ [次の曲／早送り] ボタンを長押しすると再生中の曲を早送りします。
[前の曲／早戻し] ボタンを長押しすると再生中の曲を早戻しします。
- ・ [次のフォルダー] ボタンを押すと、次のフォルダーに移動します。
[前のフォルダー] ボタンを押すと、前のフォルダーに移動します。
※ ファイルが含まれていないフォルダーはスキップされます。
- ・ [再生モード] ボタンを押すと、以下のように再生モードを切り替えることができます。
Repeat 1: 再生中の楽曲を繰り返し再生します。
Repeat Folder: 再生中の楽曲が含まれるフォルダーにある楽曲を繰り返し再生します。
Random: USB メモリーの楽曲をランダムに再生します。
Repeat All: USB メモリーのすべての楽曲を繰り返し再生します。

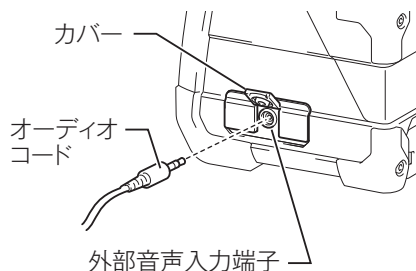
使い方

外部音声入力端子への接続

- ・ 本機の右側に外部音声入力端子（AUX IN）があります。

1. カバーを開いて、外部機器（例：iPod、MP3/CD プレーヤーなど）のオーディオコードを外部音声入力端子に接続します。

- ・ 液晶画面に“AUX”と表示されて、外部音声入力モードになったことを示します。
- ・ クリアな音で聴くために、外部機器の音量を最大の2/3以上を目安に設定してから、本機側でお好みの音量に調整することをおすすめします。



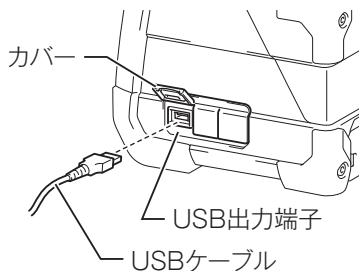
注

- ・ 外部機器を接続する際は、必ず電源を切ってください。
- ・ 外部音声入力モードでは、消費電力を抑えるために Bluetooth 機能は働かなくなります。
- ・ 外部音声入力モードでは、液晶画面に楽曲のタイトル、アーティスト、アルバム名は表示されません。
- ・ 本機にオーディオコードを接続すると、自動的に外部音声入力モードに切り替わります。[ソース] ボタンを押すと、モードを切り替えることができます。

使い方

携帯機器の充電

- ・ 本機の右側にUSB出力端子があり、携帯機器などをUSBケーブルで接続して充電することができます。本機の電源が入っているときにだけ充電できます。
1. カバーを開けて、携帯機器（例：iPod、MP3/CD プレーヤーなど）を市販のUSBケーブルでUSB出力端子に接続します。
 2. 電源ボタンを押し、電源を入れます。
 3. 充電が完了したら、USBケーブルをはずしてカバーを閉じます。



注

- ・ 万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した携帯機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- ・ 携帯機器の種類によっては動作しない、または充電できない機種があります。
- ・ パソコンのUSB端子と接続しないでください。故障の原因になります。
- ・ バッテリーの消耗を防ぐため、充電完了後はUSB出力端子からUSBケーブルをはずし、カバーを閉じてください。

保守・点検について

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本機内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

MR202-MJ-1712
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）